

企画名	家族面接を行わなくてもできる家族アプローチ：理論と日常診療のコツ
企画 責任者	竹中 裕昭 （ 竹中医院 ）
目的 概要	<p>プライマリ・ケアにおける家族アプローチというと、家族面接を行うことと捉えられがちで、その教育も家族面接がすべてのように行われがちであるが、プライマリ・ケアの日常診療において、そうそう家族面接を行えるものではない。また家族面接を行わないので、家族アプローチを行っていないということはない。</p> <p>このワークショップでは、家族ライフサイクル論・家族機能をデモンストレーション型体験実習で学んだ後、日常診療で、患者さん個人を前に、いかに診察室や面談室で患者さんの家族に思いを馳せ、家族の情報をお聞きすることができるかについて、参加者と共に学び合いたい。</p> <p>【Key word】 家族ライフサイクル、家族機能、家族図、さざなみ効果、関係性の質問</p>